

- 日本は、国連自動車基準調和世界フォーラム(WP29)において、**共同議長又は副議長等として自動運転に関する国際基準に係る議論を主導**し、2020年6月に国連協定規則が成立した。
- その後も、より高度な自動運転の実現に向けて議論を重ね、今般のWP29において、**上限速度の引き上げや車線変更機能の追加**が合意された。

## 国連自動車基準調和世界フォーラム(WP29)

日本は、自動運転に関する基準を策定する部会、専門家会合等において、共同議長・副議長等を務める。



※ 議論には、日本、欧州、米国、中国等が参画

### ALKS拡張特別グループ

ALKS: Automated Lane Keeping System

## 自動運転に係る国連協定規則の概要

【2020年6月に成立した国連協定規則】  
高速道路での**60km/h以下**での車線維持(レベル3・**乗用車に限る**)



【2021年11月改正】  
対象車種の拡大: 乗用車のみ ⇒ すべての乗用車・バス・トラックに



### 【今回合意された改正概要】

#### ① 上限速度の引き上げ

60km/h以下 ⇒ **130km/h以下**に

#### ② 車線変更機能の追加

同一車線での車線維持のみ  
⇒ **車線変更も可能に**(乗用車等に限る)

